

令和5年度 宿泊税を財源とした事業一覧

単位(千円)

施策	個別施策	事業名	事業概要	事業費	事業費の内訳			担当課	
					宿泊税	その他特定財源	一般財源		
リゾート地としての質の向上	ニセコ・羊蹄山の環境保全	羊蹄山管理保全事業	羊蹄山麓5町で構成する羊蹄山管理保全連絡協議会を通じて登山者の安全を確保するための避難小屋管理経費や案内パンフレット作成を行うほか、羊蹄山・半月湖の環境保護や周辺施設の維持管理を行う。	1,738	1,600		138	観光商工課	
		ニセコアンヌプリ地区なだれ事故防止対策協議会負担金(なだれ・山岳事故防止対策事業)	倶知安・ニセコ両町やニセコアンヌプリに立地する各スキー場などで構成するニセコアンヌプリ地区なだれ事故防止対策協議会の負担金。ニセコルールの啓発やニセコなだれ情報の強化を図っている。風速計の設置が進み観測体制が強化されているとともに、今後はなだれ情報発信体制の強化・継承を行っていく。	2,894	2,600		294		
		羊蹄山登山口看板取替事業	国道5号線沿いにある羊蹄山倶知安ひらふコース・半月湖案内看板が老朽化し、景観の阻害要因にもなるため、既存看板を撤去し新規看板を建設する。	4,235	3,900		335		
リゾートタウンとしての魅力の向上	“観光インフラ”の整備	地域DMO支援事業	倶知安町における観光の旗振り役を担っていく地域DMO(倶知安観光協会)を下支えし、受入環境整備やコンテンツ造成、観光人材育成、繁閑差解消、コロナ禍からの回復を目指した各種観光振興事業を行うほか、地域DMOの組織体制強化を図る。管理費の補助対象経費を定額補助し事業費の一定割合を補助。	120,509 (181,162)	108,538	1,500	10,471	観光商工課	
		内訳 ※内訳金額は町から地域DMOへの補助金の額	人件費	地域DMOの事務担当者の人件費。					27,046
			事務費	地域DMOの事務経費や計画管理経費。					22,332
			案内費	JR倶知安駅案内所およびニセコひらふウェルカムセンター案内所の運営経費および案内用印刷物作成費。					9,900
			着地型連携事業	特に繁閑差の解消に資する既存コンテンツの磨き上げや新規コンテンツの造成を行う事業。マウンテンバイクトレイルの盛り上げやアドベンチャートラベルの推進が見込まれる。関連する事業者を横断的に連携させる仕組みをつくり地域全体の魅力を向上させていく。					3,500 (7,700)
			サスティナブル事業	JクレジットによるCO2削減と森林保全、ガイド育成による観光客受入の質的向上や環境調査、観光の住民理解促進事業により、持続的な観光振興に資する事業。					3,500 (5,000)
			サマーコンテンツ事業	繁閑差対策としてのサマーステイ事業費。ワーケーションの定着を図るほかサマーステイで滞在する方々への新たなコンテンツ提案も行う。					2,400 (5,500)
			MICE事業	DMOが軸となってMICEの特にミーティング&インセンティブを取り込み、コンドミニアム活用やユニークベニュー、魅力的なコンテンツ創造を行うことで、地域の実益とDMCの育成につなげていく。					3,000 (5,000)
			戦略的広報プロモーション事業	※カッコ内の金額は地域DMOにおいて自主財源などを合算した実際の事業費 広報プロモーションを戦略的に行うため、専門スタッフの教育と発信力強化のための投資を行う。福利厚生会社などのネットワークも活用し、企業の総務系へのアプローチ、メディア戦略、二次波及を期待した動画コンテンツの配信を行う。					1,750 (2,500)
			合宿・教育旅行事業	合宿誘致・教育旅行受入により、宿泊の平準化に繋げ地域資源や受入環境を整えスポーツ合宿や教育旅行の誘致を行う事業費。					1,050 (1,500)
			維持管理業務	山開き・スキー場安全祈願祭、ハイキングコース管理、ウィンターオープニングパーティ等のための経費。					581 (830)
		交通事業	くっちゃんナイト号(夏・冬)、ニセコひらふ地区循環バス、スカイバスニセコの運行・周知・環境整備に係る経費。	42,450 (90,854)					
		コロナ対策事業	新型コロナウイルス感染症により大きな影響を受けた観光業について、安心・安全な受入環境の整備やコロナ禍からの回復を見据えたプロモーション等のための経費。	3,000 (3,000)					
ニセコエリア観光客受入体制整備事業	ニセコエリアの広域観光を推進するため、ニセコ観光圏を構成する近隣2町(ニセコ町・蘭越町)と連携した観光客実態調査や研修会事業、デジタル分野での情報発信・受入環境整備、着地での情報提供事業の下支えを行う。	8,642 (15,142)	7,900		742				
内訳 ※内訳金額はニセコ観光圏協議会負担金の額および補助金の額	ニセコ観光圏協議会負担金 ※カッコ内の金額はニセコ観光圏において他町負担金や国の補助金を合算した実際の事業費	ニセコエリアに位置する蘭越町・ニセコ町・倶知安町及び各観光団体が構成するニセコ観光圏協議会を通じて、観光圏のプラットフォームである地域連携DMOのAI観光案内機能やニセコアプリを支援することで受入環境の整備を図る。また、バスロケーション情報提供機能の継続・強化について観光庁や北海道観光振興機構の事業と連動して取組む。このほか全国観光圏協議会関係事業、観光客満足度調査、ウィンタースタッフトレーニングなども行う。	6,642 (12,308)						
	観光客対応情報発信 ※カッコ内の金額は補助対象者において自主財源などを合算した実際の事業費	ニセコリゾートマップ発行やリゾートエリアにおけるマップ掲出による、現地での観光地情報提供に対する支援を行う。	2,000 (2,834)						

■令和5年度 宿泊税を財源とした事業一覧

単位(千円)

施策	個別施策	事業名	事業概要	事業費	事業費の内訳			担当課
					宿泊税	その他特定財源	一般財源	
リゾートタウンとしての 魅力の向上	“観光インフラ”の 整備	観光パンフレット作成事業	ニセコ山系協議会で作成している「ニセコエクスプレス」の購入経費。観光案内施設や宿泊施設等に無料配布および設置するもの。	1,155	1,100		55	観光商工課
		ひらふ坂案内マップ更新	ひらふ坂歩道部分に設置している「ひらふ坂案内マップ」の時点更新経費。	100	100		0	
		観光施設維持管理事業	本町の観光施設の適正な維持管理を行い、観光客の受入環境を整える経費。ひらふスキー場第1駐車場・ひらふスキー場第3駐車場・サンスポーツランド臨時駐車場の除雪経費など。	12,639	11,500		1,139	
		ひらふスキー場第1駐車場安全管理事業	利用増や利用形態の変更に伴い狭隘化が進んでいるひらふスキー場第1駐車場において、誘導員を設置し利用者の安全を確保するための経費。	10,120	9,200		920	
		ニセコひらふ地区シンボルゲート形成事業	狭隘化が進み利用者の安全確保のためにも再整備が必要であるひらふスキー場第1駐車場について、令和4年度のサウンディング調査の結果を踏まえた周辺駐車場を含めた整備方針の改訂、公募資料となる現地状況調査や交通量調査のための経費。	37,147	3,000	33,849	298	
		集客観光イベント支援事業	本町の観光客集客のために実施する各種イベントに対して支援を行う(雪トピアフェスティバル、真夏のくっちゃん雪ダルマ、各種イベントPR特産品)。	3,780	3,400		380	
		ひらふ地域防犯カメラ等設置補助金	地域DMOである倶知安観光協会が進めているニセコひらふ地区の防犯カメラ設置に関する補助金	550	500		50	
		ニセコHANAZONOリゾート連絡交通補助金	日本ハーモニー・リゾートが運行し、花園地区⇄ニセコひらふ地区の連絡交通の一部を担っているHANAZONOシャトルの運行支援を行う。	8,400	7,700		700	
		ひらふ地区ロードヒーティング事業	地元要望により拡幅設置したひらふ坂の歩道部分及び町道の一部分でロードヒーティングを行い、冬季間の観光客や歩行者の通行と送迎車等の走行の安全を確保する。	25,103	25,103	-	-	建設課
宿泊税の啓発徴収に係る経費等	宿泊税徴収事務事業	宿泊税を適正に徴収、納付管理を行うため、徴収管理システムなど事務事業費に充てる。また、共通納税対応のためのシステム改修も行う。	6,359	6,359	-	-	税務課	
	宿泊税特別徴収義務者徴収奨励金	前年度の徴収額実績や申告納入状況に応じて、特別徴収義務者に徴収奨励金を交付する。	7,500	7,500	-	-		
合計				250,871	200,000	35,349	15,522	

※事業費及び事業内容は令和5年度当初予算時点のものである。地域DMOの事業内容や事業額は、国等の各種補助金の活用により年度途中での変動が見込まれる